

国語科学習指導案

平成30年8月30日(木) 第5校時 2年A組

授業学級 2年A組(40名)

授業者

指導教諭

1 単元名 「扇の的—「平家物語」から」

2 主眼

弓を射たときの与一はどんな気持ちだったかを考える場面で、情景や与一の言葉から心情を読み取ることを通して、与一が覚悟をもって矢を射たことを理解することができる。

3 本時の位置 (全5時間中 第2時)

前時: 「扇の的」を読み、学習の見通しをもつ。

次時: 「あ、射たり。」 「情けなし。」の言葉に対して、武士の立場から自分はどちらを言うか考える。

4 本時の評価規準

- ・与一が覚悟をもって矢を射たことを理解している。

5 展開

段階	学習活動	予想される生徒の反応 (太字はキーワード)	◇教師の指導・援助	時間	備考
導入	1 学習の見通しを立てる。	ア 与一は矢を射る前に、様々な神々に祈り、失敗したときは腹を切るとまで言っている。	◇教科書前半部分の追い読みをするよう促す。	15分	ICT (補足を画像で説明、意見を移す)
		イ 矢を射るときに与一はどのような気持ちだったのだろうか。	◇イのような発言を基に学習問題を設定する。		
		ウ 心情を考える際には、与一の置かれている心情や言葉に着目するとよい。	◇ウのような発言を受けて、学習課題を設定する。		
		学習問題: 矢を射たときの与一はどんな気持ちだったのだろうか。			
		学習課題: 情景や与一の言葉から心情を読み取ろう。			
展開	2 個人追究をする	ウ 風が強く吹いていて、波はとても高い。船は上下に漂っている。扇は少しも静止していない。距離もかなりあり、弓で扇を射るのには難しいと思われる状況である。	◇状況、周りの様子、与一の様子、与一の心情に項目を分け、教科書の記述や考えられることを根拠に、ワークシートに書くように促す。	15分	ワークシート
		エ 沖には平家、陸には源氏が見守っていて、絶対に外せないような場面である。	◇周囲の人と相談しながら場面を想像するように促す。		
展開	3 全体で意見を交換する。	オ 与一は目を閉じて神に祈る。目を見開いたときには少しほっとした様子だと思う。	◇意見を共有するように促す。	10分	
		カ 敵と味方が見守っている状況で、敵の挑発を受けた味方陣と義経のためにも、絶対に外せない。与一は自分のすべてを懸けるような気持ちで矢を射たのだと思う。	◇最終的に与一はどのような心情で矢を射たか交流した意見からワークシートに書くように促す。		
		本時の評価規準に達していない生徒への手だて ・場面や状況から気持ちを考えることが難しい生徒には、与一の言葉はどのような気持ちから生まれたものであるか理解できるようにする。			
まとめ	4 本時を振り返る。	サ 与一の姿から、武士は主君や味方陣の名誉のためなら自分の命も惜しくないのだとわかった。	◇与一の姿から、武士のものの見方や考え方について、自分が考えたことをまとめるように促す。	10分	
		シ 与一は強風や高波の中遠く離れた扇を射るなんて到底無理なことを命じられたにもかかわらず、自分の名誉や味方の陣の名誉、義経の名誉のために自分の全てを懸けて矢を射ることを決意した。現代人は自分でないものの為にすべてを懸けるなんてできないと思う。	◇与一が扇の的を射ることに挑戦したことについてなど、考えたことをまとめるように促す。		

6 反省

発問計画

T：前は扇の的を読んで、現代人と武士の違いを考える、ということをやりました。
そこから武士のものの見方と考え方はなんだろうか、という問いを立てたよね。

T：前回のみんなの振り返りから、多かった意見を持ってきてみました。
まず、与一が神に祈る場面があったよね。
それで、共通点としては、武士でも神にいのることはある。っこと
違いとしては、名前を呼ぶことはない。ということ。
〇〇君さ、神様に祈るときどうやって祈る??

S：神様神様…って祈ります。

T：だよ。でも与一はどうだろう？
なんか祈ってる人数多いし、具体的に名前まで呼んでる。
みんな諏訪大社に祀られてる神様の名前わかる？あと戸隠神社とかさ。たぶん知らないよね
そうゆうところも違うんじゃないかなあ。

T：二つ目は、与一の言葉の「これを射損ずるものならば、弓切り折り自害して～」
ってやつ。今の人は失敗したくらいじゃ腹切ったりしないよね。

T：この2つの違いの方に注目してほしいんだけど、なんで与一はこんなこと言ったんだろう。
どんな気持ちだったんだろうね。隣の人と考えてみて。
どう？なんて思ってたんだろうね～

T：じゃあ今回の学習課題です。
「矢を射たときの与一の気持ちはなんだろう」

T：与一の気持ちを考えたいんだけど、どんなところに着目して読もうか？
うん。与一のセリフね。あとは情景も入るね。

T：それでは学習課題です。
「情景や与一の言葉から心情を読み取ろう」

T：それでは与一の気持ちを考えながら、第二段落を読んでいきましょう。
(ICTで解説を加えながら追い読みをしていく)

20分

ワークシートを配り、状況、周りの様子、与一の様子を抜き出して書くように促す。
そこから与一の心情を考えるよう促す。

30分

全体で意見の共有。状況、周りの様子、与一の様子も共有し、
考えた心情を共有する

40分

与一の心情から、武士のものの見方や考え方についてまとめるよう促す。

50分



評価規準に
達しない生
徒を予想
し、個に寄
せた手だて
を2～3点
記述する。